

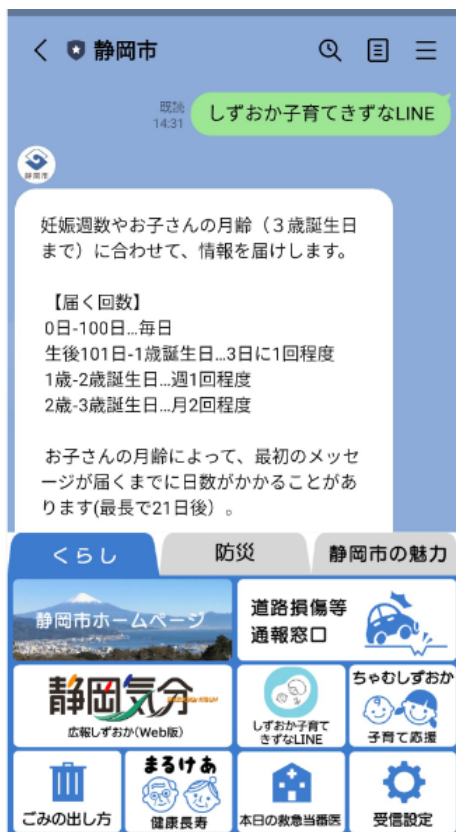
報道関係者各位

令和5年9月26日
特定非営利活動法人きずなメール・プロジェクト

静岡市第4次総合計画の重点政策の取組の一つとして、 「しずおか子育てきずな LINE」の配信がスタート。

テキストメッセージ※により、養育者の社会的孤立を防ぎ、子どもの最善の利益の実現に貢献します

「きずなメール」コンテンツ（原稿）による孤育て予防を展開している NPO 法人きずなメール・プロジェクト（東京都新宿区）は2023年10月1日より、静岡県静岡市にて「しずおか子育てきずな LINE」の配信を開始します。



「きずなメール」は、出産予定日やお子さんの誕生日を登録すると、妊娠週数やお子さんの月齢に応じて、毎日～月2回程度の頻度で、胎児の成長の様子や育児アドバイスを300字前後のテキストメッセージとして届けます。正確な情報を届けるため、配信するコンテンツ（原稿）は、医師等複数の専門家の監修者とともに制作しています。

同 NPO ではこれを孤育て（孤独な子育て）の予防に役立てるため、主に自治体の子育て支援事業として展開しています。

静岡市では、「きずなメール」コンテンツ（原稿）とともに、静岡市の子育て支援情報を LINE（「しずおか子育てきずな LINE」）で配信します。

※「テキストメッセージ」とは

メールや LINE など、文字によって対象に働きかけることを学術的な言葉で表したものを。

【静岡市での導入の背景】

静岡市では、第4次総合計画の重点政策「子どもの育ちと長寿を支えるまちの推進」において、伴走型相談支援（訪問型相談支援）とともに、子育てに関する情報発信の強化を図るため、きずなメールの活用が決まりました。登録すると、妊娠週数／子どもの月齢に応じた情報が手元に届く、プッシュ型の支援として、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目なく寄りそいます。

「きずなメール」コンテンツとともにお届けする市の子育て情報は、児童福祉、母子保健等、子どもに関わる分野の情報をすべて組み込み、産後うつ予防、虐待の未然防止も兼ね、伴走型相談支援とともに、適切な相談につなげる取組です。

静岡市第4次総合計画 5大重点政策

政策 1 子どもの育ちと長寿を支えるまちの推進

主な取組 ①

子どもが安心して育ち
子育てしやすい環境の充実
～しずおかハグくむ子育てプロジェクト(しずハグ)～



- 第2子以降の保育料完全無償化
- 伴走型相談支援
- 屋内遊び場整備
- ★ 子育てに関する情報発信
- ヤングケアラー支援
- インクルーシブ教育・保育の推進



子どもを生みやすい

同NPOでは、『新しい命の誕生に対し、社会全体から「おめでとう」の言葉があふれる世界』をビジョンに掲げ、これを実現するために、「孤育ての予防」をミッションとして位置付けています。自治体や医療機関と連携しながら、子どもの育ちを支える親を妊娠期から支援することで、セーフティーネットの役割を担います。

【プレスリリース・取材に関する お問い合わせ先】

NPO 法人きずなメール・プロジェクト 担当：三本松

電話 03-6709-6893

inquiry@kizuna-mail.jp

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目22-10-3B